

令和7年度 公共事業再評価調書

1. 事業説明シート

(区分) **国補** ・ 県単

事業名		道路事業〔県道橋りょう改築事業(国補)〕		事業箇所	甲府市山宮町	地区名	(主) 甲府昇仙峡線 (山宮拡幅Ⅱ期)	事業主体	山梨県																						
計画期間	当初計画	現計画	変更計画	④特記事項(関連事業概要等) (主) 甲府昇仙峡線(山宮Ⅰ期) L=780m・H16~R1・事業費23.4億円 (都) 高畑町昇仙峡線(Ⅰ期) L=618m・H22~H30・事業費19.5億円 (都) 高畑町昇仙峡線(Ⅱ期) L=320m・R1~R7・事業費14.4億円																											
	R1~R7	~	R1~R13																												
総事業費	1,200 百万円	— 百万円	1,750 百万円																												
(1) 事業の概要																															
①事業目的及び効果 本路線は、甲府市街地と県内有数の観光地である昇仙峡とを結ぶ幹線道路であるが、甲府市山宮町地内は幅員が狭い上に観光バス等大型車両の交通量が多いため、通行に支障をきたしており、地域の住環境に悪影響を与えている。 また、新山梨環状道路北部区間の牛句IC(仮称)へのアクセス道路にもなることから早急な道路整備が望まれている。																															
□主要目標 ○生活圏中心都市・拠点機能へのアクセス向上 ・混雑時走行速度：29.4km/h(H27センサス) < 30km/h以下※ ・自動車交通量：7,979台/12h(平日)(H27センサス) > 3,340台/13h以上※ □副次目標 ○歩行者等の安全性の確保 ・通歩行者・自転車交通量：192人台/12h(H27センサス) > 80人台/12h以上※ ・通学路の指定：指定あり ・現況の歩道幅員：歩道なし < 1.4m未満※ ※評価基準値 □副次効果 ○バリアフリー化の促進(車椅子で通行可能な幅員の確保) ○緊急時の避難・救助機能の確保(緊急輸送路の整備)																															
②事業概要 道路改良 L=420m W=6.0(16.0) m																															
③全体計画 <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>令和6年度まで</th> <th>令和7年度 (評価実施年度)</th> <th>令和8年度以降</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">現計画</td> <td>工事内容</td> <td>測量、詳細設計 用地測量 用地補償 道路改良工事</td> <td>道路改良工事 電線共同溝工事</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td>1,120 百万円</td> <td>80 百万円</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">変更計画</td> <td>工事内容</td> <td>測量、詳細設計 用地測量 用地補償 道路改良工事</td> <td>用地補償 埋蔵文化財調査 道路改良工事 電線共同溝工事</td> <td>用地補償 埋蔵文化財調査 道路改良工事 電線共同溝工事</td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td>1,141 百万円</td> <td>50 百万円</td> <td>559 百万円</td> </tr> </tbody> </table>												令和6年度まで	令和7年度 (評価実施年度)	令和8年度以降	現計画	工事内容	測量、詳細設計 用地測量 用地補償 道路改良工事	道路改良工事 電線共同溝工事		事業費	1,120 百万円	80 百万円	変更計画	工事内容	測量、詳細設計 用地測量 用地補償 道路改良工事	用地補償 埋蔵文化財調査 道路改良工事 電線共同溝工事	用地補償 埋蔵文化財調査 道路改良工事 電線共同溝工事	事業費	1,141 百万円	50 百万円	559 百万円
		令和6年度まで	令和7年度 (評価実施年度)	令和8年度以降																											
現計画	工事内容	測量、詳細設計 用地測量 用地補償 道路改良工事	道路改良工事 電線共同溝工事																												
	事業費	1,120 百万円	80 百万円																												
変更計画	工事内容	測量、詳細設計 用地測量 用地補償 道路改良工事	用地補償 埋蔵文化財調査 道路改良工事 電線共同溝工事	用地補償 埋蔵文化財調査 道路改良工事 電線共同溝工事																											
	事業費	1,141 百万円	50 百万円	559 百万円																											
⑤これまでの評価状況(令和元年度事前評価) なし																															
(2) 事業位置図等 凡 例 ■ 今回事業評価区間(道路) ■ 整備済区間(道路、街路) ■ 整備中区間(街路)																															

※現計画欄は計画値、変更計画欄は前年度までは実績値、当年度以降は計画値を記入。

2.評価シート（1）																																																																															
（1）事業を巡る社会経済情勢等の変化 （今回の再評価で変更がある場合、変更事項を説明するために必要な内容）		（2）評価時点の費用対効果分析																																																																													
①地域・住民の意向状況 なし ②産業・経済情勢 労務費・建設資材費の上昇 ③国等の方針 なし ④上位計画・関連事業計画等 「山梨県総合計画」（令和5年10月策定） 「山梨県社会資本整備重点計画（第四次）」（令和3年3月） 「山梨県強靱化計画」（令和6年3月改定） 「山梨県道路の整備に関するプログラム」（令和7年3月改定） ⑤自然環境条件等 なし ⑥その他 なし		<table><tr><th colspan="2">項 目</th><th colspan="2">着手時点</th><th colspan="2">変更計画時点</th></tr><tr><td colspan="2">総事業費</td><td>1,200</td><td>百万円</td><td>1,750</td><td>百万円</td></tr><tr><td colspan="2">工 期</td><td colspan="2">R1～R7</td><td colspan="2">R1～R13</td></tr><tr><td rowspan="9">経 済 効 率 性</td><td>評価基準年</td><td colspan="2">R1</td><td colspan="2">R7</td></tr><tr><td rowspan="4">費用</td><td>1,014</td><td>百万円</td><td>1,700</td><td>百万円</td></tr><tr><td>建設費</td><td>979</td><td>百万円</td><td>1,665</td><td>百万円</td></tr><tr><td>維持管理費</td><td>35</td><td>百万円</td><td>35</td><td>百万円</td></tr><tr><td>その他</td><td>0</td><td>百万円</td><td>0</td><td>百万円</td></tr><tr><td rowspan="5">便益</td><td>1,795</td><td>百万円</td><td>2,526</td><td>百万円</td></tr><tr><td>走行時間短縮</td><td>1,516</td><td>百万円</td><td>2,049</td><td>百万円</td></tr><tr><td>走行経費減少</td><td>133</td><td>百万円</td><td>302</td><td>百万円</td></tr><tr><td>交通事故減少</td><td>61</td><td>百万円</td><td>41</td><td>百万円</td></tr><tr><td>その他※</td><td>85</td><td>百万円</td><td>134</td><td>百万円</td></tr><tr><td colspan="2">B／C</td><td colspan="2">1.8</td><td colspan="2">1.5</td></tr></table> 費用便益分析マニュアルにより算出 採択基準値1.0以上 ※その他は、 救急救命向上便益、観光客増加便益、都市空間快適性向上便益			項 目		着手時点		変更計画時点		総事業費		1,200	百万円	1,750	百万円	工 期		R1～R7		R1～R13		経 済 効 率 性	評価基準年	R1		R7		費用	1,014	百万円	1,700	百万円	建設費	979	百万円	1,665	百万円	維持管理費	35	百万円	35	百万円	その他	0	百万円	0	百万円	便益	1,795	百万円	2,526	百万円	走行時間短縮	1,516	百万円	2,049	百万円	走行経費減少	133	百万円	302	百万円	交通事故減少	61	百万円	41	百万円	その他※	85	百万円	134	百万円	B／C		1.8		1.5	
項 目		着手時点		変更計画時点																																																																											
総事業費		1,200	百万円	1,750	百万円																																																																										
工 期		R1～R7		R1～R13																																																																											
経 済 効 率 性	評価基準年	R1		R7																																																																											
	費用	1,014	百万円	1,700	百万円																																																																										
		建設費	979	百万円	1,665	百万円																																																																									
		維持管理費	35	百万円	35	百万円																																																																									
		その他	0	百万円	0	百万円																																																																									
	便益	1,795	百万円	2,526	百万円																																																																										
		走行時間短縮	1,516	百万円	2,049	百万円																																																																									
		走行経費減少	133	百万円	302	百万円																																																																									
		交通事故減少	61	百万円	41	百万円																																																																									
その他※		85	百万円	134	百万円																																																																										
B／C		1.8		1.5																																																																											
		（3）これまでの計画変更等の概要																																																																													
		なし																																																																													

評価シート（２）

（４）事業進捗状況及び見込み	（５）環境負荷等への配慮												
①進捗率 別表のとおり。 R7年度進捗率（現計画）100%→（実績）99.3%→（変更計画）68.1% ②進捗率実績が計画と相違している理由 用地取得の遅れや埋蔵文化財本調査が必要になったことにより、進捗に遅延が生じている。 ③総事業費の変更内容 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">変更工種等</th> <th style="width: 25%;">事業費増減</th> <th style="width: 60%;">変更理由</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>路床改良工の追加</td> <td style="text-align: center;">180 百万円 増</td> <td>想定よりも弱い地質が確認され、路床を改良する必要が生じたため。</td> </tr> <tr> <td>補償費の増</td> <td style="text-align: center;">370 百万円 増</td> <td>用地調査の結果、補償対象物件が増加したため。</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">合 計</td> <td style="text-align: center;">550 百万円 増</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> ④事業期間の変更理由及び進捗予定 用地取得が遅延したことや埋蔵文化財本調査により、進捗が遅れたため、工期を6年延長し、令和13年度の完成を目指す。 ⑤今後の事業執行における留意点 埋蔵文化財調査については、関係機関と密に連携をとりながら、計画的な事業進捗を図る。	変更工種等	事業費増減	変更理由	路床改良工の追加	180 百万円 増	想定よりも弱い地質が確認され、路床を改良する必要が生じたため。	補償費の増	370 百万円 増	用地調査の結果、補償対象物件が増加したため。	合 計	550 百万円 増		なし （６）コスト縮減の可能性 なし （７）代替案立案の可能性 なし （８）所管部の今後の方針 継続・見直し継続・その他（ ） （理由） （主）甲府昇仙峡線（千塚交差点～新山梨環状道路（仮称）牛匂IC）は、道路幅員が狭く、歩道も未整備であったことから、平成16年度から順次整備を進めているところである。 本事業区間は、現在、用地取得率96%となっており、地域の期待も高いことから事業を継続し、変更計画に基づき令和13年度の完成を予定している。
変更工種等	事業費増減	変更理由											
路床改良工の追加	180 百万円 増	想定よりも弱い地質が確認され、路床を改良する必要が生じたため。											
補償費の増	370 百万円 増	用地調査の結果、補償対象物件が増加したため。											
合 計	550 百万円 増												

〇別表-進捗率（事業費ベース）

算出方法：【上段】現計画の計画事業費／総事業費×100 【中段】現計画の実績事業費／総事業費×100 【下段】変更計画の計画事業費／総事業費×100 単位：％

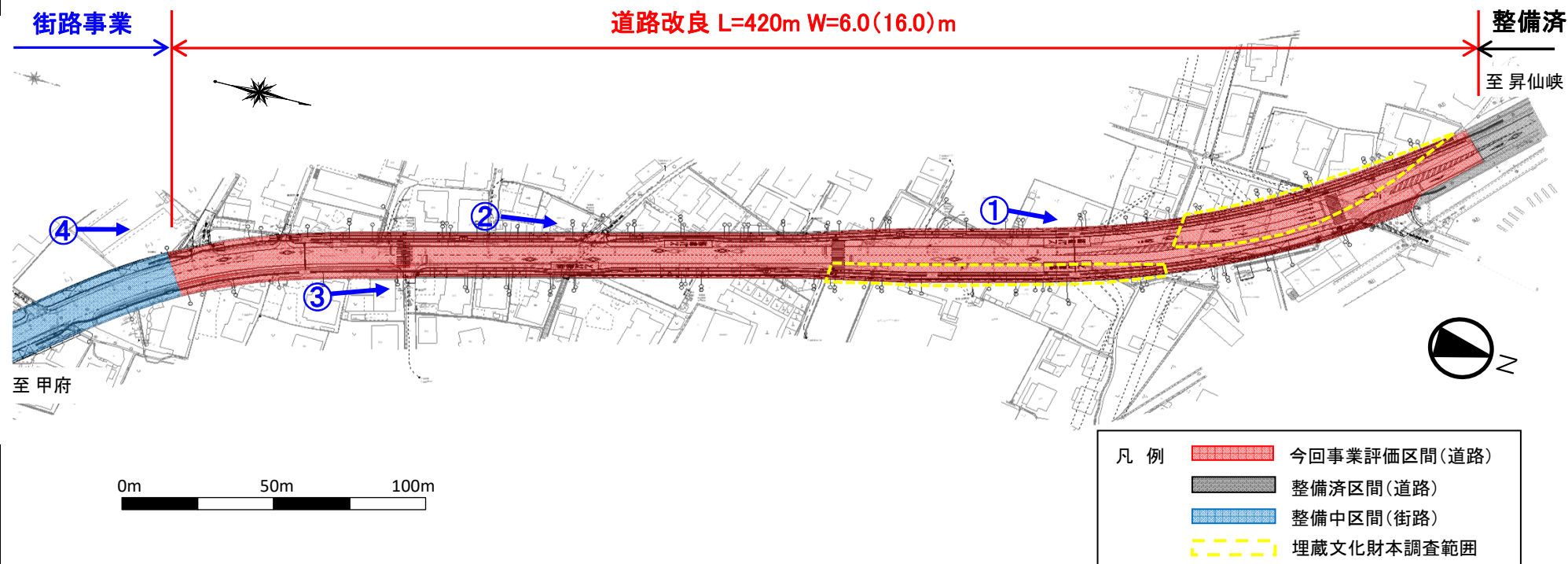
		年度	*R1	R2	R3	R4	R5	R6	*R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13
現	計画		5.83	26.7	47.5	68.3	86.7	93.3	100						
	実績		2.1	7.9	12.3	32.4	77.5	95.1	99.3						
	変更計画								68.1	78.5	84.2	89.9	95.6	99.5	100

*事業着手年度又は評価年度

*R7年度の実績は見込み

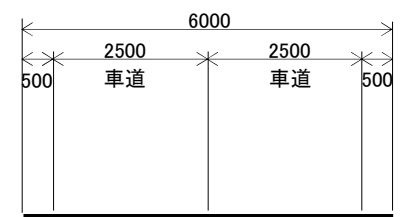
3.添付資料シート（1）

平面図

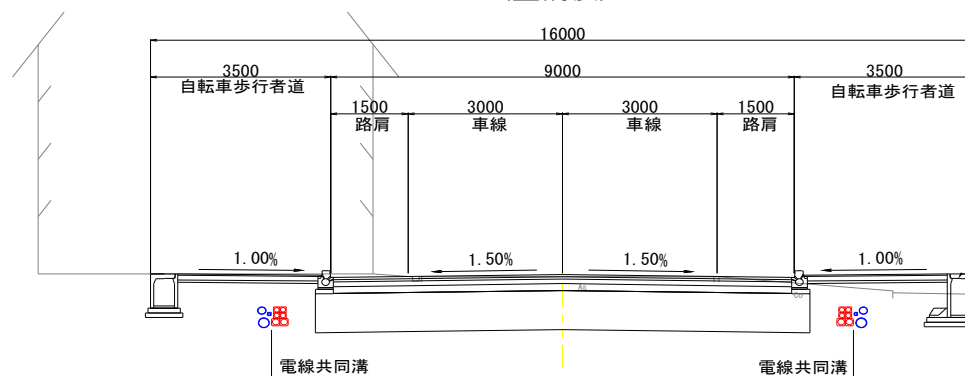


標準横断面図

(整備前)



(整備後)



3.添付資料シート（2）



① 用地取得の進捗状況



③ 路肩・歩道がなく歩行者の通行が危険な状況



② 一部工事着手状況

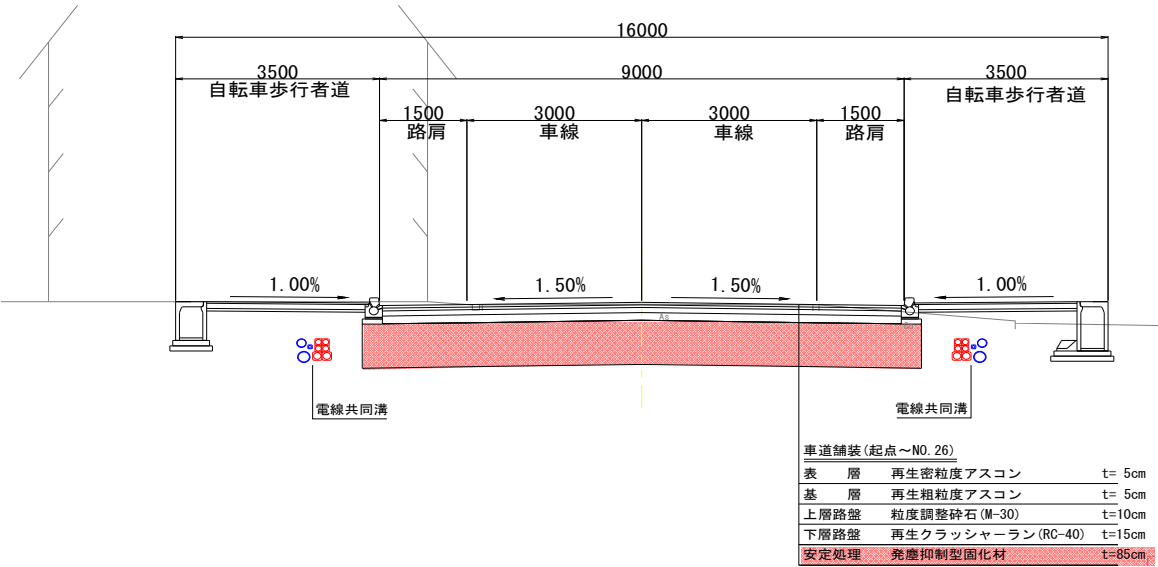


④ 全景（南側より北側を臨む）

3.添付資料シート（3）

変更内容① 路床改良工の追加

土質調査の結果、軟弱な地盤が確認されたため、路床改良工を追加した。



4.年度別事業費内訳表（変更計画の内容）

年度	変更事業費 (千円)	事業概要	進捗率 (%)
R1	25,410	測量・詳細設計	1.5
R2	68,899	用地測量調査	5.4
R3	53,619	用地補償	8.5
R4	240,320	用地補償	22.2
R5	541,495	用地補償	53.1
R6	212,000	用地補償、道路改良工事	65.2
R7	50,000	用地補償、道路改良工事、埋蔵文化財調査	68.1
R8	181,500	用地補償、道路改良工事、埋蔵文化財調査	78.5
R9	100,000	道路改良工事、電線共同溝工事	84.2
R10	100,000	道路改良工事、電線共同溝工事	89.9
R11	100,000	道路改良工事、電線共同溝工事	95.6
R12	68,500	舗装工事	99.5
R13	8,257	道路台帳整備	100
合計	1,750,000		